

# Webアプリケーションシステム 制作教材の作成

## Webアプリケーション 開発入門

XAMPPを利用したアプリケーション制作をWebページ制作の基礎から説明

[1.XAMPPダウンロード](#)

[2.HTML](#)

## HTMLでのWeb ページ制作 から

### HTML

#### HTMLの役割

HTML(Hyper Text Markup Language)とは、Webページを作成するためのマークアップ言語です。「マークアップ」とは[タグ]\*(下記参照)を使用し、その部分に意味を付けることを指します。

#### [タグ]

HTMLは、タグというしるしを使用し書くことができます。タグはすべて半角で記述し、<>で囲まれたなかに決められた文字を入力することで意味を持たせることができます。またHTMLで使用するタグには開始タグと終了タグの対になるタグが存在し、終了タグには前述のタグに[/スラッシュ]を足して書きます。

#### [要素]

開始タグと終了タグで囲まれた範囲のことを【要素】と言います。これはHTMLを構成する最も基本的な単位です。HTMLを書いていくうえで必ず使用しなければならぬ要素が要素でありこれはこの分がHTML文であることを表す要素になります。

### Webページとデータベースのリンク

#### Webページとデータベースのリンクについて

ここまでPHPとデータベース操作を別々にやってきましたが、ここではPHPで作成したページでデータベースの操作をできるようにしていくことでWebシステムを作る準備をしましょう。

#### 準備

##### php

今までのプログラムは単体で動かすサンプルプログラムですが、ここからは連動して動かすプログラムを作っていくので「htdocs」に新しいファイルの「」を作りその中にプログラムを作っていきます。

##### データベース

前章で作成している「database」をそのまま利用します。

##### mysql\_connect:サーバーリンク

PHPにはMySQLに接続するためのファンクションが準備されており、その中でMySQLに接続するためのファンクションが「mysql\_connect」です。

```
1 <html>↓
2 <head<title>データベースリンク</title></head>↓
3 <body>↓
4 <?php↓
5 mysql_connect('localhost', 'root', '') or die(mysql_error());↓
6 echo "サーバー接続";↓
```

## データベースとフォーム を利用させたシステム 制作までを説明

総合情報学部

幸谷研究室